

タブレット活用のルール

令和7年

学習内容をよく理解し、学習に役立てるための道具としてタブレットを役立てていきます。

タブレットは便利な道具ですが、気をつけることもあります。

そのため、教育委員会では「タブレット活用のルール」を決めましたので、このルールを守って、「安全・安心・快適」に使って学習に役立ててください。

1、タブレットを使う目的

- 学校で貸し出すタブレットは、学校や家で学習するときに使うことが目的です。学習にかかることにのみ使いましょう。ゲームや学習に関係のない動画をみることには使用しないようしましょう。

2、タブレットを使うときに気をつけること

- 先生の話をよく聞いて授業で使いましょう。
- 休み時間や放課後、学校の外では、先生が認めたときに使うことができます。
- 画面の操作は、指や専用のタッチペンを使いましょう。
- 使い終わったら、シャットダウンしてタブレットをたたみ、保管庫で保管しましょう。
- タブレットはとても壊れやすい機械です。次のことが苦手なので大切に使いましょう。

【故障の原因になること】

落とす、物をぶつける、水にぬれる、よごれる、地面に直接置く、ほこりの多いところで使う、暑い日向やストーブの熱がある場所で使う、こおるような寒い場所で使う、重いものを上に乗せる、画面をペンなどで強く押す、乱暴にキーボードを押す、磁石を近づける、横の穴にえんぴつや消しゴムを入れるなどはしないでください。

3、家で使うときに気をつけること

- 登下校中はタブレットをカバンから出さないようにしましょう。
- タブレットをカバンに入れるときは、水筒のふたがきちんと閉まっているか確認しましょう。

- タブレットは、朝7時から夜9時まで使うことができますが、使うときは家の人とよく話し合ない、長い時間使わず、30分に1回は遠くの景色を見て目を休めましょう。
- 部屋を明るくして、いすに座るなど正しい姿勢で画面から顔を30cm以上はなして使いましょう。
- 寝る1時間前までに使い終わりましょう。
- 使い終わったらタブレットをたたみ、専用の充電コードで充電して学校に持って行って使いましょう。
- タブレット専用の充電コードで家のスマホなどを充電すると壊れることがあるので使わないようにしましょう。

4、保管のしかた

- 学校では、保管庫の中に入れましょう。
- 家では、家の人の目の届くところで充電したり、使わないときはカバンの中に入れたりして置き場所を決めておきましょう。

5、安全な使い方

- インターネットを正しく使えば学習を広めたり、生活を便利で楽しくしたりできますが、中にはあやしいサイトや個人の情報を取り扱う悪質なサイトもあります。もし、あやしいサイトに入ってしまったときは、すぐに画面を閉じて、先生や家の人に伝えましょう。

6、個人情報で気をつけること(この内容はインターネット以外の場所でも同じです。)

- ログインIDやパスワードは必ず自分のものを使い、他人に教えないように大切に保管しましょう。
- タブレットを他人に貸したり、使わせたりしないようにしましょう。
- 自己や他人の名前や住所、電話番号、写真などをインターネット上にのせるることは禁止します。
- 人を傷つけたり、嫌な気持ちにさせたりするような書き込みは禁止します。
- カメラで写真や動画を撮るときは、勝手に撮らず、撮影する相手や管理している人の許可をもらいましょう。

7、データの保存

- タブレットで作ったデータやインターネットからダウンロードしたデータには、著作権や肖像権という作品や姿に権利が発生するものがあります。先生が許可したデータだけを保存しましょう。

8、設定の変更

- おもしろ半分で設定を変更すると、使えなくなる事もありますので、タブレットの設定は変えないようにしましょう。
- 先生の許可なく、アプリをインストールやアンインストールしてはいけません。
- ログインIDやパスワードを変更することはできません。
- ログインアカウントは学校から配られたもの以外を使ってはいけません。

9、不具合や故障したとき

- 学校でアプリやインターネットが動かなくなったときは、再起動を試しましょう。
- 再起動しても元に戻らないときは、先生に相談しましょう。
- 使い方が悪くて破損・故障した場合や故意に壊した場合、また、紛失した場合は、学校や教育委員会で協議の上、保障を求める場合がありますので大切に扱ってください。

10、その他

- 転校や卒業で学校を出るときは、タブレットを必ず学校に返しましょう。
- 「タブレット活用のルール」を守れないときは、タブレットを使うことを停止します。